

2022年10月30日
2022年聖書講習会（於KKRホテル名古屋）

主日礼拝

《礼拝》

聖書⇒詩編 18:2~4 節（MA 兄）

『主よ、わたしの力よ、わたしはあなたを慕う。
主はわたしの岩、砦、逃れ場／
わたしの神、大岩、避けどころ／
わたしの盾、救いの角、砦の塔。
ほむべき方、主をわたしは呼び求め／
敵から救われる。』

礼拝讃美歌⇒300 番

『神はわがやぐら』

（祈）

礼拝讃美歌⇒128 番（旧 204 番）

『栄の主イエスの』

聖書⇒マタイによる福音書 18:19~20 節（SK 兄）

『また、はっきり言うておくが、どんな願い事であれ、あなたがたのうち二人が地上で心を一つにして求めるなら、わたしの天の父はそれをかなえてくださる。二人または三人がわたしの名によって集まるところには、わたしもその中にいるのである。』

（祈）

礼拝讃美歌⇒324 番（旧 264 番）

『わがいのちなる主』

聖書⇒詩編 51:12 節（ES 姉）

『神よ、わたしの内に清い心を創造し／新しく確かな霊を授けてください。』

聖書⇒コリントの信徒への手紙二 5:17 節

『だから、キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。古いものは過ぎ去り、新しいも

のが生じた。』

(祈)

《パン裂き》

聖書⇒コリントの信徒への手紙一 11:23~26 節 (KH 兄)

『わたしがあなたがたに伝えたことは、わたし自身、主から受けたものです。すなわち、主イエスは、引き渡される夜、パンを取り、感謝の祈りをささげてそれを裂き、「これは、あなたがたのためのわたしの体である。わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。また、食事の後で、杯も同じようにして、「この杯は、わたしの血によって立てられる新しい契約である。飲む度に、わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。だから、あなたがたは、このパンを食べこの杯を飲むごとに、主が来られるときまで、主の死を告げ知らせるのです。』

(式)

礼拝讃美歌⇒142 番 (旧 58 番)

『主イエスの御名こそ』

《建徳》

聖書⇒使徒言行録 2:14~17 節 (MS 兄)

『すると、ペトロは十一人と共に立って、声を張り上げ、話し始めた。「ユダヤの方々、またエルサレムに住むすべての人たち、知っていただきたいことがあります。わたしの言葉に耳を傾けてください。今は朝の九時ですから、この人たちは、あなたがたが考えているように、酒に酔っているのではありません。そうではなく、これこそ預言者ヨエルを通して言われていたことなのです。『神は言われる。終わりの時に、／わたしの霊をすべての人に注ぐ。すると、あなたたちの息子と娘は預言し、／若者は幻を見、老人は夢を見る。』

聖書⇒ヨエル書 3:1、4~5 節

『その後／わたしはすべての人にわが霊を注ぐ。
あなたたちの息子や娘は預言し／老人は夢を見、若者は幻を見る。

主の日、大いなる恐るべき日が来る前に／太陽は闇に、月は血に変わる。
しかし、主の御名を呼ぶ者は皆、救われる。主が言われたように／

シオンの山、エルサレムには逃げ場があり／
主が呼ばれる残りの者はそこにいる。』

聖書⇒ヨハネによる福音書 1:1 節 (ES 姉)
『初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。』

聖書⇒創世記 1:1~2 節
『初めに、神は天地を創造された。
地は混沌であって、闇が深淵の面にあり、神の霊が水の面を動いていた。』

礼拝讃美歌⇒376 番 (旧 277 番)
『神の子らよみことばこそ』

《建徳要旨》